

平成 22 年 4 月 23 日

各 位

東京都渋谷区神宮前二丁目 31 番 12 号  
株式会社ユナイテッドアローズ  
代表取締役 社長執行役員  
重 松 理  
(コード番号：7606 東証第一部)  
問合わせ先  
計画管理室長 丹 智 司  
電 話 番 号 03-5785-6637

特別損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 3 月期第 4 四半期において、下記のとおり特別損失が発生するため、その概要をお知らせするとともに、平成 21 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 連結決算

①減損損失 788 百万円

昨今の売上状況を踏まえ、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき営業活動から生じる損益が継続してマイナスである資産グループおよび移転等により既存の投資回収が困難になった資産グループの減損損失を計上することで、通期の減損損失額は 788 百万円となる見込みです。

なお、個別決算においては、通期の減損損失額を 530 百万円計上する見込みです。

②閉店損失引当金繰入額 418 百万円

本日別途公表しておりますとおり、当社の連結子会社である株式会社ペレニアル ユナイテッドアローズ (以下「ペレニアル」) の清算等に伴う損失概算額 418 百万円を閉店損失引当金繰入額として特別損失に計上する見込みです。

なお、ペレニアルの解散の詳細につきましては、本日別途公表しております「子会社である株式会社ペレニアル ユナイテッドアローズの解散に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) 個別決算

①債務保証損失引当金繰入額 1,736 百万円

ペレニアルの銀行借入金等について当社が債務保証を行っていることから、清算等に伴う将来の債務保証損失の発生に備えるため、債務保証損失引当金繰入額を 1,736 百万円計上いたします。

なお、上記債務保証損失引当金繰入額の計上は個別決算のみの処理となり、連結決算には影響ありません。

②関係会社株式評価損 100 百万円

ペレニアルの事業継続が困難と判断したため、関係会社株式評価損 100 百万円を計上いたしました。

なお、上記関係会社株式評価損の計上は個別決算のみの処理となり、連結決算には影響ありません。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成 22 年 3 月期 連結業績予想の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	82,644	4,478	4,300	1,943	45.48
今回修正予想 (B)	83,504	4,942	5,037	1,349	31.98
増減額 (B - A)	860	463	737	△ 593	—
増減率 (%)	1.0	10.4	17.1	△ 30.5	—
ご参考 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	79,665	4,319	4,283	1,274	30.19

(2) 平成 22 年 3 月期 個別業績予想の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	76,906	4,990	4,900	2,529	59.21
今回修正予想 (B)	78,657	5,792	5,943	2,011	47.65
増減額 (B - A)	1,751	801	1,043	△ 518	—
増減率 (%)	2.3	16.1	21.3	△ 20.5	—
ご参考 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	76,582	4,838	4,866	2,074	49.14

3. 修正の理由

連結売上高につきましては、主に株式会社ユナイテッドアローズにおいて、平成 21 年 12 月より販売が好調に推移したこと等により計画比 1.0%増となる見込みです。連結営業利益および連結経常利益につきましても、売上総利益率の改善や販売費および一般管理費の抑制等により、それぞれ計画を上回る (営業利益計画比 10.4%増、経常利益計画比 17.1%増) 見込みです。個別業績予想の修正につきましては、連結とほぼ同様の理由です。

一方、「1. 特別損失の計上について」にてお知らせしましたとおり、減損損失 788 百万円およびペレニアルの清算等に伴う閉店損失引当金繰入額 418 百万円を特別損失に計上する見込みであること等により、連結当期純利益は計画比 30.5%減の 1,349 百万円となる見込みです。

なお、連結売上総利益は42,865百万円（計画差657百万円増、計画比1.6%増）、連結販売費および一般管理費は37,922百万円（計画差194百万円増、計画比0.5%増）、個別売上総利益は40,419百万円（計画差1,048百万円増、計画比2.7%増）、個別販売費および一般管理費は34,627百万円（計画差246百万円増、計画比0.7%増）となる見込みです。

**【留意事項】**

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以 上